

# 平成27年度授業改善推進プラン 《家庭》 西東京市立ひばりが丘中学校

## ●本校の実態を踏まえた学力等に関わる成果と課題

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度がまじめであり、課題に意欲的に取り組む。</li> <li>・生活や技術に対して関心を持ち教科に対して前向きな姿勢である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品製作や実習に対して意欲は見られるが技能のばらつきが大きい。</li> <li>・知識への興味・関心は高いが、実際に活用する場になると各自で発展させることが難しい。</li> </ul>

## ●学年ごとの課題及び改善策等

学年	生徒の実態及び指導上の課題	具体的な授業改善策
1年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎縫いを取り入れた作品製作では、基本的な技能のばらつきが出てしまう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小グループ、個別指導により、苦手を克服させられるよう学習支援活動を取り入れていく。</li> </ul>
2年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調理の技術を習得する意欲は見られるが技能面で経験の違いが出てしまう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習時、繰り返し、練習することで改善させられるよう取り組んでいく。</li> <li>・班での活動を通し協力することから、実践力を付けお互いを高め合えられる関係につなげていく。</li> </ul>
3年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児の心身の発達について関心を持ち、知識を習得し理解できる生徒が多いが、実際の幼児に対する関心や心身の発達についての実感が乏しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の導入時に「絵本」の読み聞かせや疑似体験を取り入れ自らの幼児期を振り返らせ、実感を高めていく。</li> </ul>

## ●学校全体で取り組む内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な課題を短時間でも繰り返すことにより定着させていく。</li> <li>・班単位での活動を通して、協力、助け合うことから、個々の考え工夫する力へつなげていく。</li> <li>・作品製作では参考となるサンプル・作品紹介をし生徒が発展させていけるような学習環境を整えていく。</li> </ul>
---